

定禅寺通のケヤキの取扱いについて

令和7年1月17日

定禅寺通のケヤキの取扱いについて

○報告の概要

令和5年度および令和6年度に実施したケヤキに関する専門診断結果を受けて、診断対象としたケヤキの取扱いについて報告するもの。

定禅寺通のケヤキの保全の基本的考え方

○仙台市みどりの基本計画

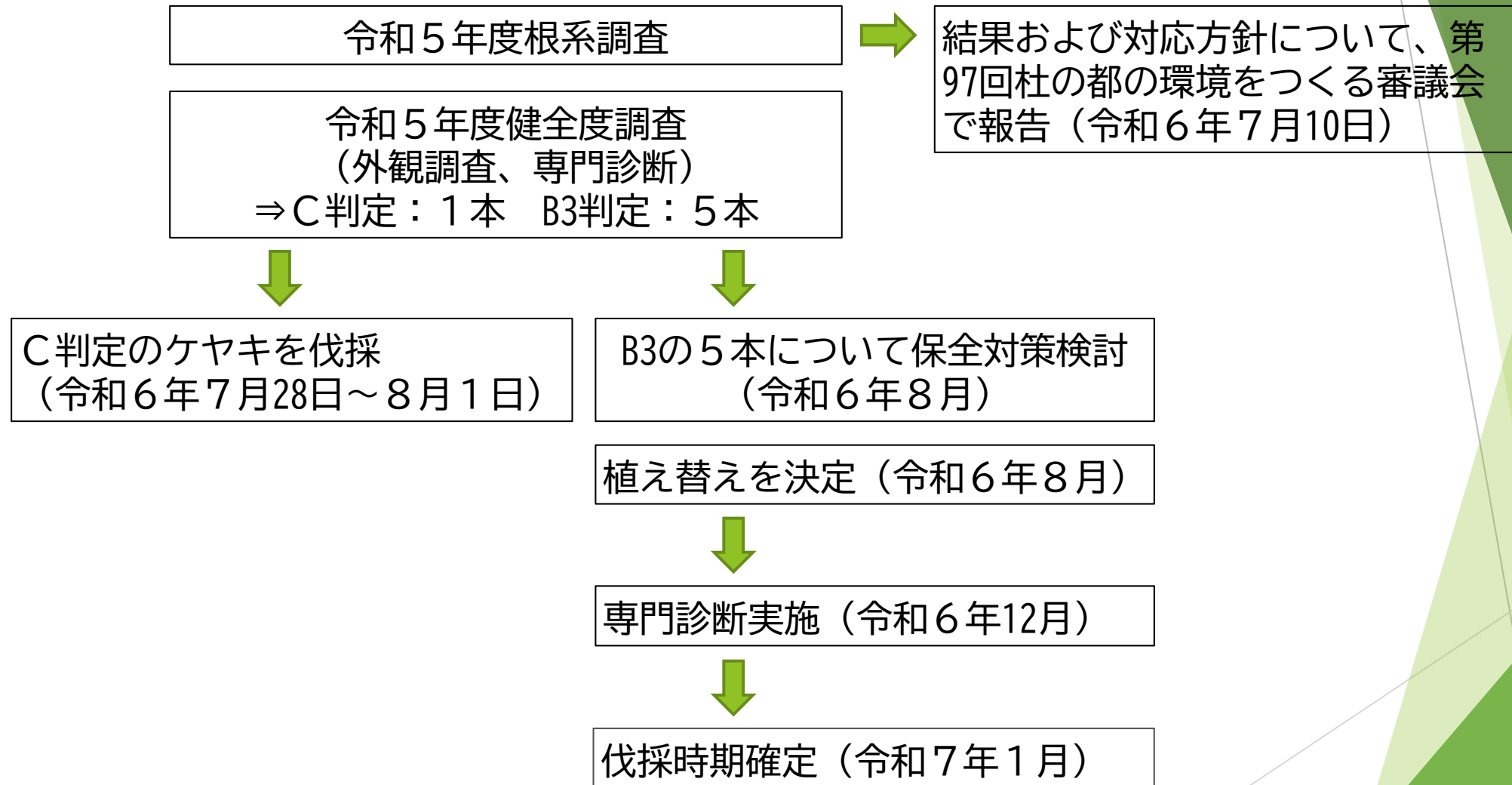
街路樹のある公共空間の活用によるにぎわい創出や街路樹による風格ある景観づくりを重点的な取組みとしている。

○街路樹マネジメント方針

樹木の樹勢不良や不健全木がある場合は、もしくは今後発生すると予想される場合は更新を検討することとしている。

これらを踏まえ、定禅寺通のケヤキ並木の保全の基本的考え方は、現在の並木景観を維持していくことを基本に、樹勢が衰え回復の見込みがない樹木や樹形の維持が困難な樹木については更新し、安全性を確保しつつ、並木を保全することとしている。

経過



令和5年度外観調査および専門診断

○実施内容

仙台市街路樹健全度調査マニュアル（平成29年9月 建設局公園課）に準拠し、外観調査および専門診断を実施した。

①外観調査（令和5年7月12日～同31日）

- ・ 樹木の異常を発見するために行う調査
- ・ 手法：樹木医による目視調査および木槌を用いた打音調査
- ・ 対象：定禅寺通の全てのケヤキ 計166本

令和5年度外観調査および専門診断

○実施内容（続き）

②専門診断

実施日 令和6年2月27日～同3月9日

- ・ 外観調査および過去の調査により診断が必要とされたケヤキ計19本について、樹木医による目視での外観診断および専門診断機器を用いた樹木内部の診断を行った。

専門診断による健全度判定基準

健全度		被害程度	処置方法
A	健全	概ね異常がないもの	1～3年ごとに点検を実施する
B1	健全に近い	いくぶん被害の影響を受けているがあまり目立たず、当面の間、処置が必要とされないもの	
B2	概ね健全	注意を要するとされるもの、被害の進行が予測されるもの	専門診断（外観診断）を毎年実施する
B3	不健全に近い	何らかの処置を施さない限り回復の確率が低いもの（保存樹木等に適用し、それ以外の樹木の場合はC判定とする）	専門診断（外観診断）を毎年実施する
C	不健全	極めて不健全な状態にあり、今後回復の見込みが全く望めないもの。植え替えを要するもの	伐採し補植する

出典：仙台市街路樹健全度調査マニュアル
（平成29年9月 建設局公園課）

令和5年度専門診断結果

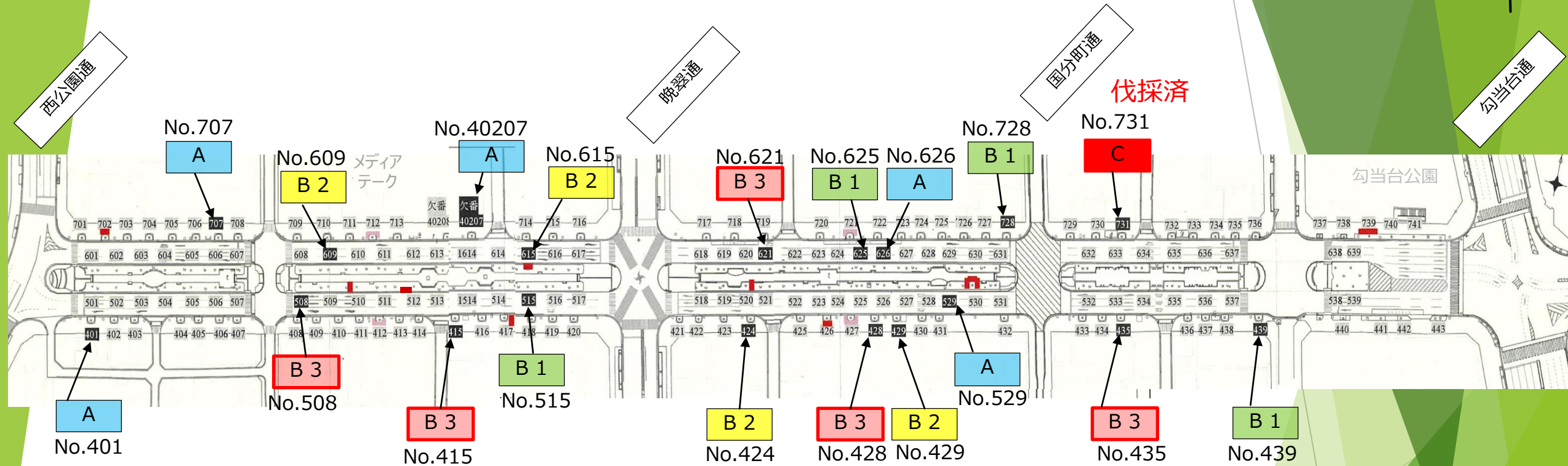
【歩道 11本】

樹木番号	専門診断所見	判定	本数
401		A	3本
707		A	
40207		A	
439		B1	2本
728		B1	
424		B2	2本
429		B2	
415	根株腐朽あり	B3	3本
428	根株腐朽あり	B3	
435	根株腐朽あり	B3	
731	幹腐朽開口空洞1/3 大枝の樹皮が割ける	C	1本

【緑道 8本】

樹木番号	専門診断所見	判定	本数
529		A	2本
626		A	
515		B1	2本
625		B1	
609		B2	2本
615		B2	
508	幹腐朽あり	B3	2本
621	根株腐朽あり	B3	

令和5年度専門診断結果および対応



C 伐採（1本）⇒ 作業済

B 3 保全対策を検討（5本）⇒ ・ 仙台市街路樹健全度調査マニュアルに基づき、毎年度専門診断を実施
・ 保全対策の検討

B 2 **B 1** **A** 経過観察（計13本）⇒ 今後、仙台市街路樹健全度調査マニュアルに基づき調査を実施し経過観察

樹勢回復策の検討結果

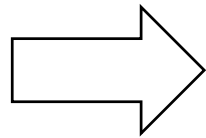
OB3と判定されたケヤキ5本の樹勢回復策について以下の項目を検討した。

①外科的処置

②土壌改良等

③支柱の設置

④剪定



①樹木を損傷するため不可

②単独樹のため根系拡大の余地なし
腐朽の進行は抑制されない

③腐朽の進行により樹勢衰退は回避
不可

④樹冠縮小（強剪定）により樹形が
著しく損なわれる恐れがある

令和6年度専門診断

○実施内容

実施日 令和6年12月10日～同12月12日

- ・ 令和5年度の専門診断でB3（不健全に近い）と判定されたケヤキ5本について、現在の状態を把握するため、樹木医による専門診断機器を用いた樹木内部の診断を行った。

令和6年度専門診断結果

	樹木 番号	R 6 専門診断所見
歩道	415	根元にキノコ発生あり。腐朽は進行。
	428	根元にキノコ発生あり。腐朽は進行。
	435	根元にキノコ発生あり。腐朽は進行。
緑道	508	幹腐朽あり。南側太枝樹皮枯死。
	621	根株腐朽あり。腐朽は進行。

腐朽は緩やかに進行しているが、令和5年度と比較すると大きな変化は見られない。

B3と判定されたケヤキの取り扱い

◎B3と判定されたケヤキの取扱い

樹勢回復が見込めず、さらに支柱設置等の安全性確保のための対策が困難であるため、伐採し植え替えする。

◎ケヤキの伐採・植え替え時期

- ・伐 採：本年度中に行う。
- ・植え替え：定禅寺通再整備工事の工程を踏まえて植栽する。

ケヤキの植え替え（植栽） 予定時期

